



旭日双光章

向後貞夫さん
74歳（上永井）

昭和58年、飯岡町議会議員に当選。その優れた行政手腕が認められ、昭和61年には助役に就任し、町長の良き補佐役として行政の発展に貢献されました。また、平成4年には、地域住民から推されて町長に当選し、4期13年「開かれた町政、町民のための町政」をモットーに、町の教育文化、産業、町民福祉の向上に尽力されました。



旭日双光章

菅谷喜作さん
72歳（入野）

昭和62年、千潟町議会議員に当選。以来、豊富な経験と卓越なる見識をもって地方自治の発展に貢献されました。また、平成11年には町長に当選し、「人づくり」「すみやすさ」「くらしやすさ」を基本理念に掲げ、2期6年「創意と共生の町 活き生きひかた」の実現を目指し、産業の振興、教育基盤、生活環境の整備など町政の発展に尽力されました。

春の 叙勲

各界で尽力された5名の皆さんが
叙勲を受章されました。



瑞宝双光章

向後金治さん
77歳（イ）

昭和20年、教職についてから44年間にわたり学校教育・教育行政の発展に努め、終始一貫して教育的情熱と信念を持ち、教科経営・学校経営に卓越した手腕を発揮し、教育の振興は「教育環境の充実から」の信念から教育環境の整備に尽力されました。また、平成3年には旭市助役に就任し、8年間行政の発展と地域の教育環境の向上に貢献されました。



瑞宝単光章

飯嶋誠司さん
69歳（二）

昭和29年、旭市消防団団員を拝命し、以来33年余にわたり数多くの災害現場での消防活動に活躍され、市民生活の安全確保のため尽力されました。この間、消防団副団長に任命されるや、よく団長を補佐し、団幹部として次世代を担う団員の育成指導にあたるとともに、団本部員の活動が活発に行われるよう消防団組織の整備、確立に貢献されました。



瑞宝単光章

松井由幸さん
67歳（二）

昭和37年、東総衛生組合に奉職し、以来36年余にわたり一般家庭などのし尿および浄化槽汚泥の収集運搬等、住民生活を支える重要な分野にあつてその業務に心血を注がれました。また、多くの住民とのコミュニケーションを図り環境衛生の向上に尽力するなど、清掃行政の発展に努め、住民生活の向上と地域社会の生活環境保全に貢献されました。



▲上原清善さんの自宅も訪問（右が上原さん）

旭市と友好交流市村の提携を結んでいる沖縄県中城村を5月8日～9日の日程で、市長と議長が親善訪問しました。

中城村を訪問するのは、友好交流市村の調印後初めてで、役場では新垣村長や比嘉議長など村幹部の歓迎を受けるとともに意見交換を行い、これからも積極的に交流を続けていくことを誓い合いました。

今年の7月には、干潟地域の3小学校の児童20人が中城村を訪問し、子ども同士の交流を行うことが予定され

市長・議長が沖縄県中城村を訪問



▲中城村役場で意見交換（向かって前列左から新垣副議長、比嘉議長、新垣村長、比嘉助役、伊佐教育長）

ています。

また、今回の沖縄訪問では、篤志家として名高い上原清善さんの自宅も訪問しました。上原さんは、旧飯岡町に何度も寄付をいただきましたし、新旭市にも既に2度にわたって多額の寄付をいただいております。市長から感謝と敬意の気持ちを伝え、上原さんも遠路の訪問にお礼を述べていました。

第9回銚子連絡道路整備促進地区大会 —全線の早期完成を目指して—

首都圏や千葉市と山武・東総地域を結び、地域高規格道路として本地域の魅力ある発展、活性化には欠かせない銚子連絡道路。今年3月には一部区間「山武市～横芝光町間」の約6キロメートルが開通していますが、残り全線の一日も早い開通を目指して、「第9回銚子連絡道路整備促進地区大会」が5月16日、銚子市青少年文化会館におよそ800人が集まり、

開催されました。

この大会は、山武・東総地域の市町で構成する「山武・東総地域広域幹線道路網整備促進期同盟会」が主催し、当地域への広域幹線道路の整備促進を働きか



けるため、平成10年から毎年開催されています。

大会では、会長である伊藤市長が「早期完成には関係団体と地域住民が一丸となって取り組むことが重要」とあいさつ。続いて大槻副知事はじめ来賓の方々から、早期完成に向けて心強いあいさつがありました。

最後に決議案が採択され、早期実現を力強くアピールし、大会は盛況のうちに終了しました。



2大会連続優勝！ 琴田スポーツ少年団

千葉県スポーツ少年団軟式交流大会に出場するチームを決める予選会（夏季野球大会）が、4月16日、22日、23日に東総運動広場などで開催されました。決勝では、琴田スポーツ少年団が六区ヤンキースを破り、春季野球大会に続いて2大会連続優勝に輝きました。

